ラボ5 Microsoft Defender for SQL とデータ分類を有効にする

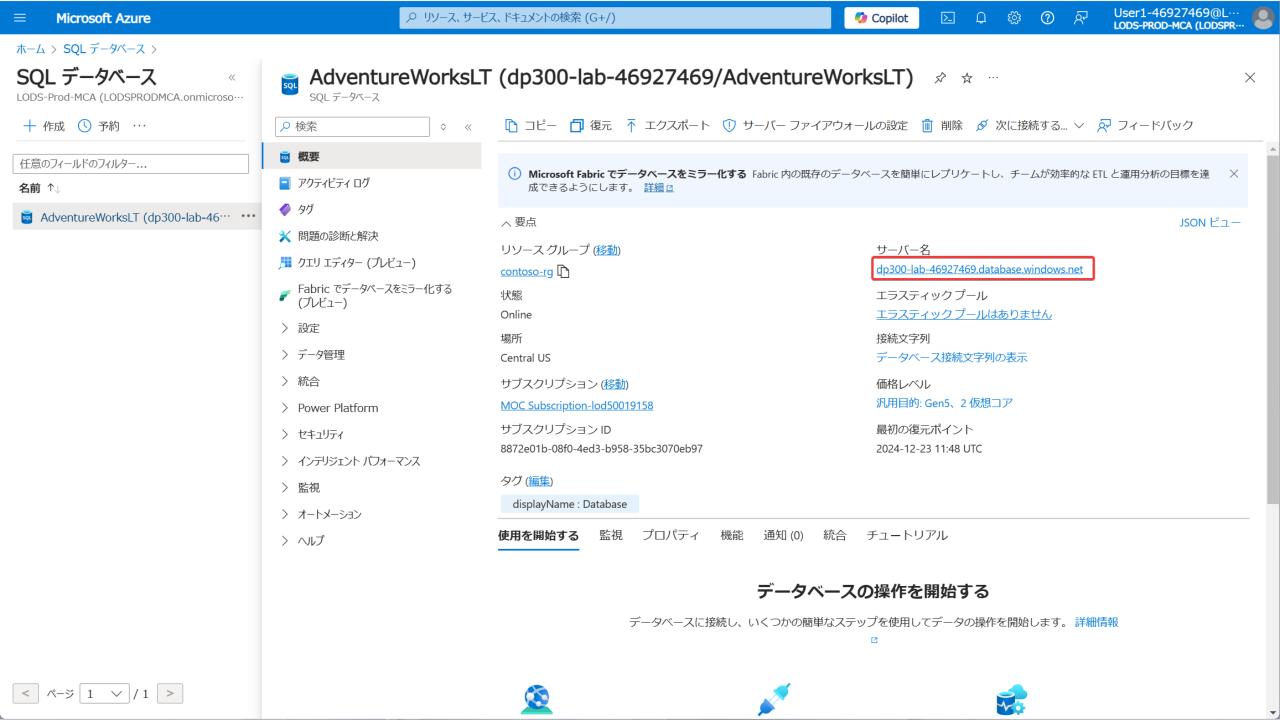
- ・作成済みのAzure SQL Databaseリソースに対し、
 - Microsoft Defender for SQLを有効にする
 - 「データの検出と分類」を有効にする
- ※この2つの機能は特に関連はなく、それぞれ独立して有効化できます。

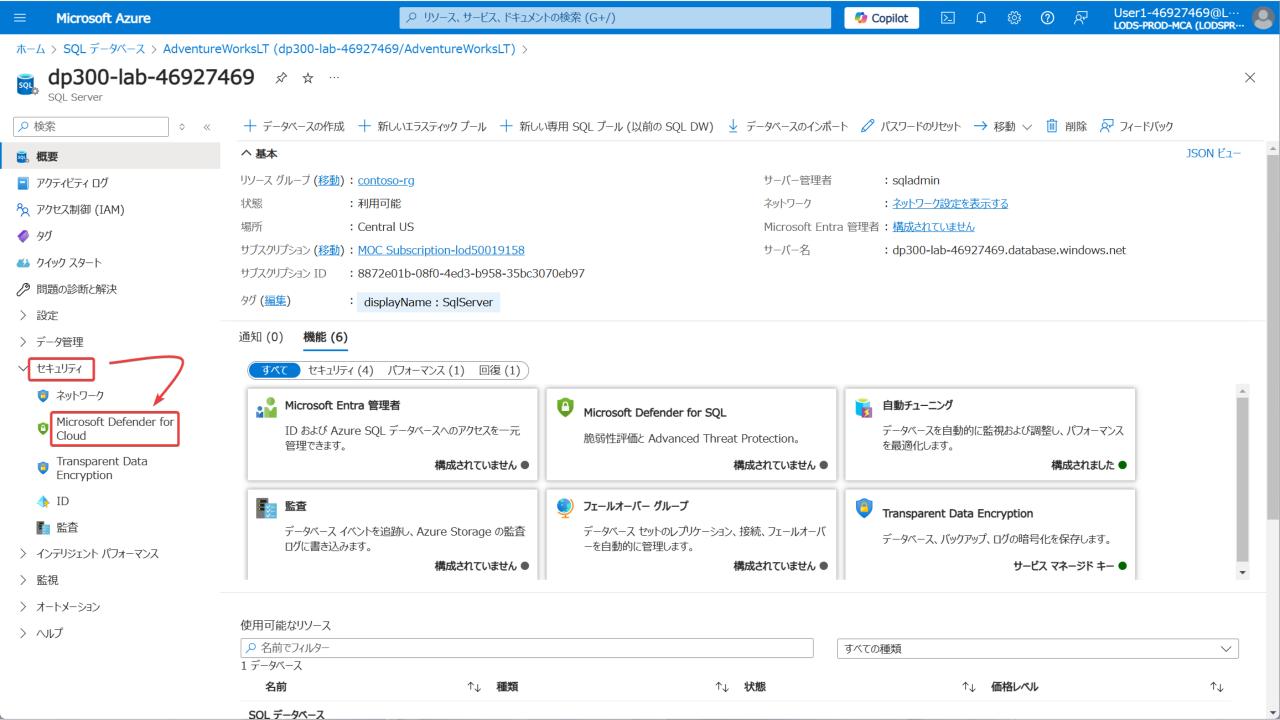
ラボ5(前半)

Microsoft Defender for SQLの有効化

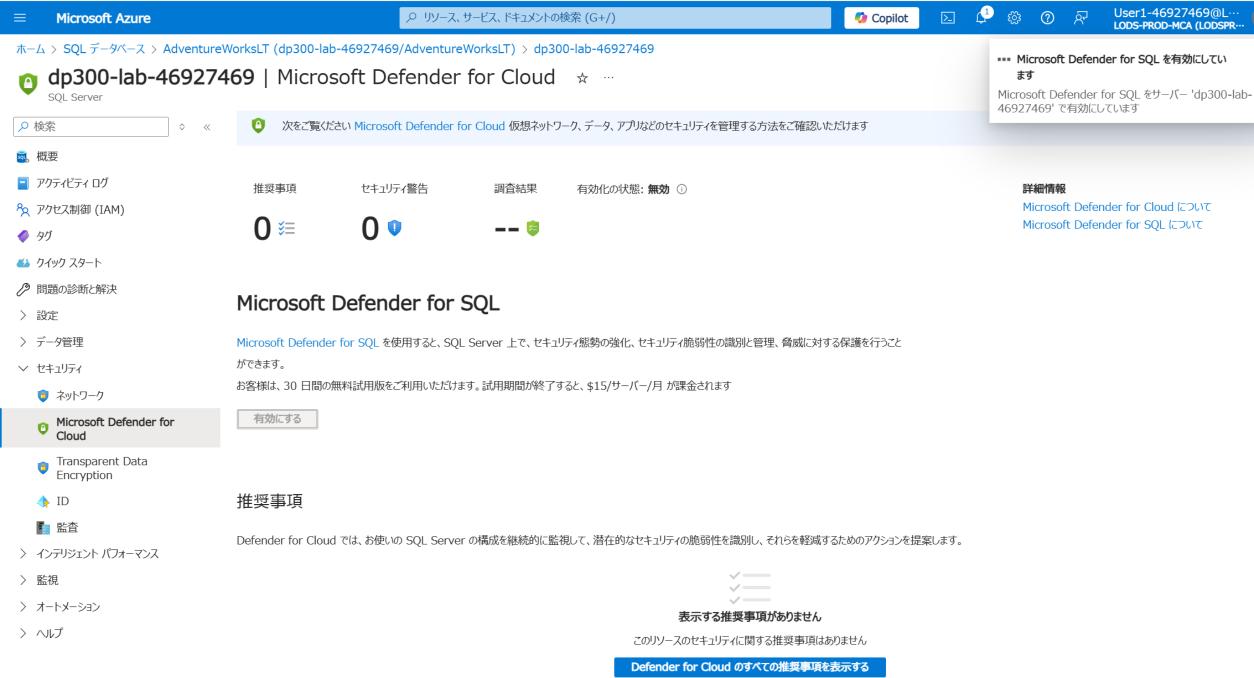






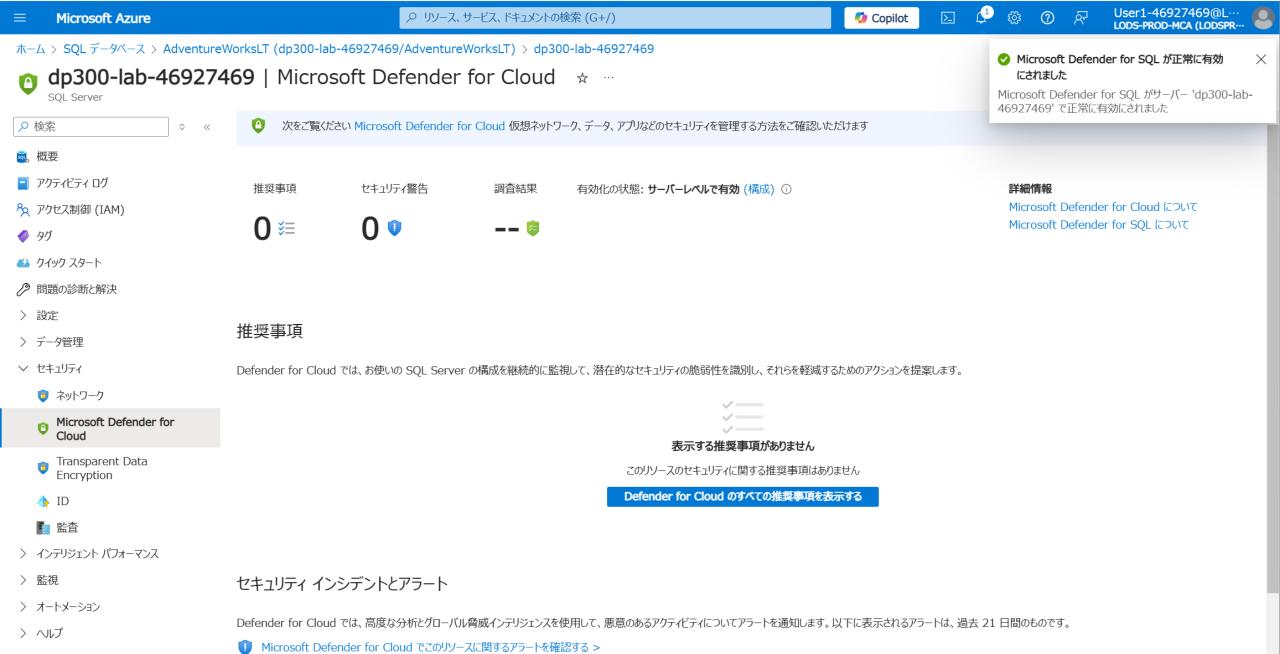


Defender for Cloud のすべての推奨事項を表示する

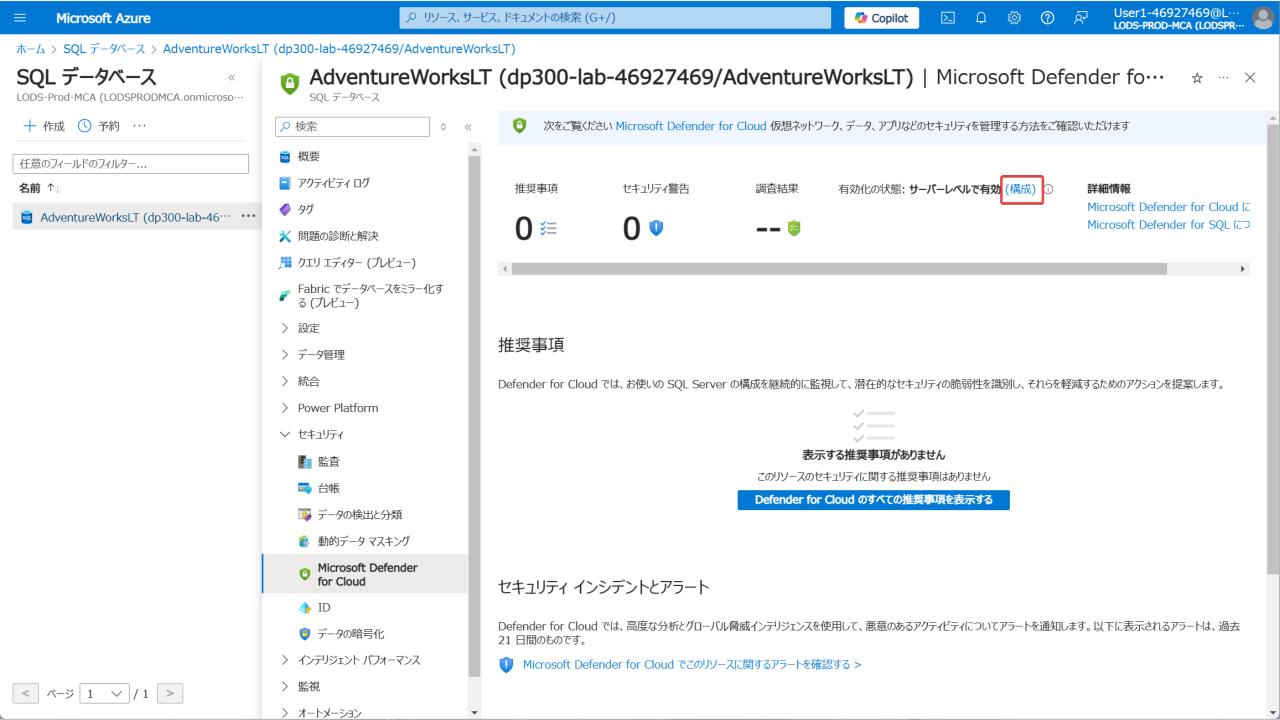


User1-46927469@L···

LODS-PROD-MCA (LODSPR···



脆弱性評価の調査結果



 \times

ホーム > SQL データベース > AdventureWorksLT (dp300-lab-46927469/AdventureWorksLT) | Microsoft Defender for Cloud >

サーバー設定

dp300-lab-46927469



※ 破棄 ※ フィードバック

MICROSOFT DEFENDER FOR SQL



Microsoft Defender for SQL の費用は、サーバーあたり月額 15 USD です。これには、脆弱性 評価と Advanced Threat Protection が含まれます。最初の 30 日間を無料でご利用いただけ る試用期間にご招待いたします。

脆弱性評価の設定

Express 構成を介して SQL 脆弱性評価が有効になりました。すべてのデータベースは毎週スキャンされます。 詳細情報

ADVANCED THREAT PROTECTION 設定

SQL 向けの Advanced Threat Protection のアラート メールは Defender for Cloud によって送信されます。

Defender for Cloud のサブスクリプションのメール設定に連絡先の詳細を追加します。 ①

(i) 脅威の調査エクスペリエンスを向上させるため監査を有効にする

ラボ5(後半)

「データの検出と分類」の有効化

